

# 「みやぎ環境税」 宮城の豊かな 環境を次世代へ

（平成28年度事業を紹介します）  
宮城の豊かな環境を守り、次の世代へ良好な状態で引き継いでいくために、県では平成23年度から「みやぎ環境税」を導入し、さまざまな事業に取り組んでいます。  
このたび、平成28年4月から「みやぎ環境税」が5年間延長されたことに伴い、「新みやぎグリーン戦略プラン」を策定しました。

## 新みやぎグリーン戦略プランの 目指す姿

- 低炭素社会の構築に向け、地域から環境配慮の生活・行動様式を進める宮城県
- 地球温暖化防止と美しく安全な県土づくりに向け、豊かな森林を活かし育む宮城県
- 自然共生社会の構築に向け、人と自然環境との輪を地域から守り育てる宮城県

この戦略プランの目指す姿の実現に向け、4つの視点に応じた施策を展開していきます。

## 県実施事業／15億4896万円

下記の4つの視点に沿った44事業を実施します。

このほか、地域の環境課題への対策として、各市町村が実施する環境関連施策に対する支援を行います。

## 市町村支援事業／3億2010万円

### ●メニュー選択型／2億7010万円

左記6つの事業メニューから市町村が選択し実施する取り組みに対して支援します。

- ① 公共施設・学校などの二酸化炭素削減対策
- ② 街灯や商店街などの屋外照明のLED化
- ③ 自然環境保全対策
- ④ 野生鳥獣対策
- ⑤ 環境緑化推進
- ⑥ 省エネ機器導入支援

### ●市町村提案型／5000万円

地域独自の課題を解決するため、市町村の創意工夫により、新たに重点的に取り組む事業を支援します（上限額1000万円）。

皆さんもみやぎ環境税について理解を深めていただき、各種事業をご活用ください。

## 問い合わせ先

### みやぎ環境税に関するお問い合わせ

#### ◎県環境政策課

☎022(21)22001

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyos/

### みやぎ環境税の仕組みに関するお問い合わせ

#### ◎県税務課

☎022(21)22226

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zeimu/

## 視点 1

### 低炭素社会の推進

#### ▶ 15事業 7億168万円

環境への配慮と経済発展が両立する地域社会を構築するため、事業者や家庭における二酸化炭素の削減に向けた積極的な取り組みを推進します。

#### 主な事業

##### ●省エネルギー・コスト削減 実践支援事業/1億5000 万円

県内企業の省エネルギー設備導入への助成(50件程度、補助額:1/2～1/3以内、上限500万円)



高効率ガスボイラー

##### ●スマートエネルギー住宅普及促進事業/2億7880万円

家庭用太陽光発電システムのほか、蓄電池、エネファーム、ネットゼロエネルギーハウスの導入助成



スマートハウス(イメージ)

##### ●燃料電池自動車導入推進事業/1747万円

燃料電池自動車購入者への助成や、燃料電池自動車の貸出しなどによる普及啓発

ほか、12事業 2億5540万円

## 視点 2

### 森林の保全・機能強化

#### ▶ 9事業 7億7363万円

二酸化炭素の吸収機能をはじめ、さまざまな機能を持つ森林や里山の管理・保全や、森林資源活用に向けた取り組みを推進します。

#### 主な事業

##### ●県産材利用エコ住宅普及促進事業/3億7742万円

県産材を一定以上使用した新築住宅への助成(700棟、上限額:50万円/棟)など



県産材を多く使用した住宅の建築

##### ●温暖化防止間伐推進事業/1億5770万円

国庫補助の対象とならない、小規模分散地の間伐への助成(570ヘクタール)など



適正に間伐された人工林

##### ●木の香るおもてなし普及促進事業/5530万円

県産木材を使用した民間施設の新築および、内装木質化への助成

ほか、6事業 1億8320万円

## 視点 3

### 生物多様性・自然環境の保全

#### ▶ 12事業 4546万円

生物多様性を育む豊かな自然環境の保全・再生のための取り組みを推進します。

#### 主な事業

##### ●野生鳥獣適正保護管理事業/1000万円

生息数の増加が著しい野生鳥獣の個体数調整(ニホンジカ150頭、イノシシ70頭)やハンター養成講座の開催(20人程度)



ハンター養成講座

##### ●伊豆沼・内沼よみがえり在来生物プロジェクト事業/800万円

在来種(魚・貝類)を保護するための対策や、外来魚・外来植物の駆除など



在来植物の復元

##### ●狩猟者確保対策事業/750万円

狩猟免許の取得や更新経費への支援、市町村の有害捕獲担い手育成補助

ほか、9事業 1996万円

## 視点 4

### 環境共生型社会構築のための 人材の充実

#### ▶ 8事業 2819万円

持続可能な地域社会の構築に貢献する人材の育成や、環境教育の一層の充実を図る取り組みを推進します。

#### 主な事業

##### ●グリーンエネルギー活用実践推進事業/800万円

太陽光発電施設の設置など、県立高校での実践的な環境産業カリキュラムの実施に対する支援(整備予定:迫桜高校)



日射角と発電量の研究(黒川高校)

##### ●みやぎエコ・ツーリズム推進事業/700万円

観光地でのシャトルバス運行への助成や、学校や旅行会社への環境学習旅行の積極的な宣伝活動の実施



シャトルバスによるエコツアー(栗原市・世界谷地)

##### ●環境教育指導者育成事業/73万円

小学校における環境教育に携わる教員のスキルアップ研修の実施

ほか、5事業 1246万円

※四捨五入の関係で事業費の合計は一致していません